

佐野敦子さん

ユニチャームメンリック株式会社
TENAインストラクター 介護福祉士 (東京都港区)
URL: <http://www.tenacorp/>



撮影：工藤ケイイチ
聞き手：編集部

ずっと持ち続けていたい
その方らしい生活を支える気持ち



Atsuko Sano
●1963年10月16日生まれ、東京都出身、A型。跡見学園女子大学文学部卒業。1997年にユニチャームメンリック株式会社に入社。TENAアドバイザーとして勤務。現在は、TENAインストラクターセッションに在籍。入社後にホームヘルパー2級、今年4月には介護福祉士の資格を取得した。休日は、家族とマラソンやテニスを楽しんでいる。

×「カーでの仕事を経て、現在の会社に転職したのは10年前。子育てが一段落したことで新たな挑戦への意欲が湧いたことと、将来祖母や両親の介護が必要になった時に活かせるという思いがきっかけになりました。」

入社後は、高齢者施設のスタッフの皆様にはTENAやコンチネンスケアのお話をさせていただいています。私たちの役割は、製品の説明をするだけではありません。失禁をもつ方に対して、どのようなコンチネンスケアをすれば尊厳を保って快適な生活を支えることができるかをお話します。TENAと私たちの考え方に共感していただいてから製品をご使用いただくのです。そのような気持ちを伝える難しさを実感していますが、施設の方々のケアに対する熱い思いなどから多くのことを学び、とても勉強になっています。

現在は、「TENAインストラクター」として、TENAアドバイザーへの教育も担当しています。部屋にこもりがちだったご利用者が、排せつケアがきっかけで気持ちまでが前向きになり、活動的になるケースが少なくありません。施設の担当者の方から、そのような報告を聞くと、涙が出るほど嬉しく、大きなやりがいを感じます。これからも、少しでも安心して生活できる手助けができればと思います。入社当時に先輩から、「その方らしい生活を支える」というビジョンを示していただき、大きな使命感を持ちました。これからも、その時の気持ちを忘れずにいたいと思います。



介護施設のスタッフに対して、製品の説明をする。「常に利用者の気持ちになる」と語る

募集しています！ 才色兼備な若手スタッフを探しています。事業所に「この人は！」という方がいましたら、編集部までご一報ください（編集部 E-mail: kaigo@jmp.co.jp）